

## 第24回

# 滋賀癌化学療法研究会 プログラム

●日時 : 平成26年2月15日(土)

世話人会 14:30~15:00

本 会 15:00~18:30

●会場 : ホテルポストンプラザ草津 3F

『リンカーンボールルーム』

〒525-0037 草津市西大路町 1-27

TEL 077-561-3311

※文部科学省選定事業 がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン 関連事業

※日本医師会生涯教育制度指定講習会に認定されております。

(単位:3.5単位 CC:1・2・10・13・15・18・21)

※認定看護師自己研鑽ポイントとして3点が申請可能です。(発表6点、共同演者4点)

※当日会費として医師1,000円・メディカルスタッフ500円を徴収させていただきます。

共 催

滋賀癌化学療法研究会

中外製薬株式会社

## 《 プログラム 》

製品紹介

中外製薬株式会社

[ 開会挨拶 ] 当番世話人 長浜赤十字病院 外科 下松谷 匠

[ 一般演題 I ] 15:15~15:55 6分講演2分質疑(計8分)  
座長 滋賀医科大学医学部附属病院 腫瘍センター 目片 英治

1. 多発肝転移・傍大動脈リンパ節転移のある直腸癌に対して FOLFOX+Cetuximab が奏功した1例  
公立甲賀病院 外科 ○村上隆英 龍見謙太郎 山元俊行 池田房夫 沖野孝 井田健
2. Bevacizumab+XELOX 療法で長期病勢コントロールを得た切除不能大腸癌の1例  
済生会滋賀県病院 外科 ○木内純 中島晋 小西智規 梅原誠司 福田賢一郎 藤山准真 増山守
3. 進行・再発大腸癌に対する Bevacizumab 併用化学療法の治療成績  
長浜赤十字病院 外科 ○谷口正展 長門優 丹後泰久 中村一郎 中村誠昌 川口晃 下松谷匠
4. 当院における Regorafenib 使用経験と副作用のマネジメント  
滋賀医科大学医学部附属病院 腫瘍センター<sup>1)3)</sup> 消化器外科外来<sup>2)</sup>  
○田崎亜希子<sup>1)</sup> 野田明子<sup>2)</sup> 高尾優美子<sup>2)</sup> 目片英治<sup>3)</sup>
5. HXP 療法 (Trastuzumab, Capecitabine, CDDP) による術前化学療法により切除し得た StageIV 胃癌の1例  
長浜赤十字病院 外科 ○下松谷匠 長門優 谷口正展 丹後泰久 中村一郎 中村誠昌 川口晃

----- 休憩 (10分) -----

[ 一般演題 II ] 16:05~16:30 6分講演2分質疑(計8分)  
座長 大津赤十字病院 血液免疫内科 大野 辰治

1. Lenalidomide 投与中に肺血栓塞栓症を合併した骨髓異形成症候群; 5q-症候群の1症例  
長浜赤十字病院 内科 ○佐藤祐斗 辻本健児 木藤克之

2. 進行肝癌に対する Sorafenib+インターフェロン併用療法と Sorafenib 単独療法の治療効果の比較検討  
長浜赤十字病院 消化器内科 ○土井久和 中田俊朗 米倉伸彦 大野将司 田辺浩喜 馬場弘道 駒井康伸

3. 切除不能進行膵癌に対する Gemcitabine+Erlotinib 併用療法の治療経験  
滋賀医科大学 腫瘍センター<sup>1)</sup> 消化器内科<sup>2)</sup> 消化器外科<sup>3)</sup> 腫瘍内科<sup>4)</sup>  
○園田文乃<sup>1)2)</sup> 稲富理<sup>2)</sup> 塩見尚礼<sup>3)</sup> 目片英治<sup>1)</sup> 谷徹<sup>3)</sup> 藤山佳秀<sup>2)</sup> 醍醐弥太郎<sup>4)</sup>

[ 一般演題 III ] 16:30~17:05 6分講演2分質疑(計8分)  
座長 市立長浜病院 呼吸器内科 野口 哲男

1. 当院における Erlotinib の使用経験  
市立長浜病院 呼吸器内科<sup>1)</sup> 呼吸器外科<sup>2)</sup>  
○高木順平<sup>1)</sup> 中川雅登<sup>1)</sup> 野口哲男<sup>1)</sup> 宮田亮<sup>2)</sup> 喜多村次郎<sup>2)</sup> 田久保康隆<sup>2)</sup>
2. 当センターにおける Bevacizumab 併用化学療法の現状  
滋賀県立成人病センター 呼吸器内科<sup>1)</sup> 呼吸器外科<sup>2)</sup>  
○野原淳<sup>1)</sup> 田辺直也<sup>1)</sup> 中谷光一<sup>1)</sup> 菊地柳太郎<sup>2)</sup> 川上 賢三<sup>2)</sup>
3. 当院における腎細胞がんに対する Sorafenib の使用経験  
大津赤十字病院 泌尿器科 ○澤崎晴武 千菊敦士 今村正明 高橋 毅 小倉啓司
4. 当院における転移性腎癌に対する分子標的薬の使用経験  
滋賀医科大学 泌尿器科<sup>1)</sup> 薬剤部<sup>2)</sup>  
○馬場雅人<sup>1)</sup> 吉田哲也<sup>1)</sup> 城文泰<sup>1)</sup> 鄭裕午<sup>1)</sup> 広田竜一<sup>1)</sup> 山下寛人<sup>1)</sup> 小林憲市<sup>1)</sup> 富田圭司<sup>1)</sup> 水流輝彦<sup>1)</sup> 花田英紀<sup>1)</sup> 瀧本啓太<sup>1)</sup> 影山進<sup>1)</sup> 上仁数義<sup>1)</sup> 成田充弘<sup>1)</sup> 岡本圭生<sup>1)</sup> 荒木勇雄<sup>1)</sup> 河内明宏<sup>1)</sup> 野田哲史<sup>2)</sup>

----- 休憩 (10分) -----

[ 特別講演 ] 17:15~18:15

座長 長浜赤十字病院 外科 下松谷 匠

## 『 抗 HER2 抗体の治療開発と Translational study 』

国立がん研究センター中央病院 乳腺・腫瘍内科 科長 田村 研治 先生

[ 総括 ]

代表世話人

滋賀医科大学 外科学講座 谷 徹

※研究会終了後、情報交換の場をご用意しております

### 【開催場所のご案内】

ホテルポストプラザ草津  
周辺地図

#### 【公共の交通機関ご利用】

JR 琵琶湖線（東海道線）  
草津駅西口前  
[ 京都駅から 18 分 ]

#### 【お車ご利用】

名神高速道路  
栗東インターチェンジ・  
名神・新名神高速道路  
草津田上インターチェンジ  
から 約 15 分

ホテルポストプラザ草津

**077-561-3311**

〒525-0037  
滋賀県草津市西大路町 1-27

